

平成21年度 「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業

モデル事業名	伊万里市川内野における黒米等の商品開発・環境に優しい生活の実践によるコミュニティ創生事業
対象地域	佐賀県伊万里市東山代町川内野地区
対象地域の概要	 【位置図】  【中山間地域の川内野集落】
提案内容の概要	・地区住民による生ゴミ堆肥づくり及び黒米、菜の花、日南郷茶、アスパラ等の栽培実証事業 ・水源地における家庭排水浄化の社会実験及び浄化液「えひめAⅠ」の生産事業化計画調査 ・廃食油のBDF化、及び地区の可燃ごみのガス化による自前エネルギーづくり事業計画調査 ・農家民宿による地域間交流意向調査及びそのモニター事業
提案する活動の内容 (1) 地域の課題	① 黒米の高付加価値化のための商品開発・販路拡大については、H20年度事業で黒米のケーキ・クッキーの試食会、レシピ作成等により一定の成果・展望が得られた。今後は、安心・安全な食づくりが重要になる。昨年度は「はちがめ堆肥」による黒米、日南郷茶、アスパラ等の栽培を行ったが、持続的に有機栽培を展開・定着させていくためには、自前の生ゴミによる堆肥づくり、その効果把握が課題となっている。 ② 志佐川の水源地である本地区の家庭排水浄化については、昨年11月から12月にかけて各家庭で浄化液「えひめAⅠ」を散布し、その効果を確認したが、夏期における散布実施・効果の確認及び「えひめAⅠ」を生産したいという意向が強く出ており、その事業化計画づくりが課題となっている。 ③ 環境に優しい地域の資源による「自前エネルギー」として各家庭から出る廃食用油、可燃ゴミ（雑紙、プラスチック等）、バイオマス（残地林、廃材、牛フン等）等がある。これら資源を自前エネルギーとして活用していくためには、資源回収、エネルギー転換システム・利用、経済性の確保等の検討が課題となる。 ④ 本地区の多くは兼業農家であり、ここ数年、民間企業、公務員、教員等をリタイヤーし夫婦で農業を営んでいる世帯が増えている。このような世帯を中心に、都市の小学生等を対象に、自分達が作った黒米等を食べて作る体験・環境に優しい生活を体験し学んでもらうこと目玉に、農家民宿の展開の準備を進めている。そのための課題としては、地区住民の意向・問題点の把握、モニター事業による問題点の確認、対応方策の検討等が課題となる。
(2) 活動内容の案	活動①：住民による生ゴミ堆肥づくり及び黒米、菜の花、日南郷茶、アスパラ等の有機栽培実証事業 地区の家庭から排出された生ゴミ（野菜出荷段階のくず等を含む）を回収し、我々NPO、佐賀大学農学部染谷研究室のスタッフの指導により、地区内に堆肥プラントを設置し自前の堆肥づくりを実施する。その堆肥を黒米、菜の花、日南郷茶、アスパラ等に投入し、その効果を確認しつつ安心安全な食づくりの確立を目指す。次年度事業において、その効果を踏まえ耕作物・用地の一層の拡大を図る。なお、自前の堆肥だけでは不足する場合は、はちがめ堆肥を活用する。 活動②：水源地における家庭排水浄化の社会実験及び浄化液「えひめAⅠ」の生産事業化計画調査 昨年度に引き続き、6、7月にかけて家庭排水浄化・水源地の土壌保全を目的に、全家庭において水質浄化液「えひめAⅠ」の散布を行い、夏期における効果を実証する。水質浄化液「えひめAⅠ」の自前生産について先進地域の実態等をふまえ、経済性のある生産システムを構築する。次年度事業において生産設備の設置・稼働（設備費は別途確保）により、市内の山村集落、志佐川流域地域での普及を図る。 活動③：廃食用油の回収・BDF化及び地区の可燃ごみのガス化による自前エネルギーづくり事業計画調査 家庭および夢耕房など事業所の廃食用油を回収し（1回／月）、はちがめプランのプラントによりBDF

	Fに精製して、農耕機器等で利用する。次年度事業において、市内の集落等に伊万里市と協力して廃食用油回収事業の普及を図り、地球温暖化防止に寄与する。 可燃ごみのガス化のコミュニティ・プラントは長崎県の事業者により販売されている。本年度は企業ヒアリング等により、熱量／ごみトン計測、ガス取出し・ボイラー利用システムの構築する（現在のプラントは、ガスが内部燃焼されている）。ヒアリングは、住民の理解を得るために興味を持っている地域リーダーも同行して行う。次年度は伊万里市等の支援を得て、プラントの導入を検討し、市内の山村集落への啓発・普及を図る。
	活動④：農家民宿による地域間交流事業（農村体験交流）の住民の参加意向調査及びモニター事業 農家民宿についての住民説明会、アンケート調査等により、事業への参加意向、問題点等を把握するとともに、そのメンバーによる勉強会を組織し、必要に応じて講師等を招き住民による計画づくりを進める。その勉強を進める中で、福岡都市圏の小学生や家族等を対象に農家民宿のモニタリング事業を実施し、今後の事業化にあたっての具体的課題等を整理する。次年度事業において、ソフト・ハードにわたる具体的課題に対する対応策、国・県・市等の支援協力活動を展開し、本格的農家民宿事業のスタートアップを目指す。
応募団体名	特定非営利活動法人伊万里はちがめプラン
リンク	http://hachigame-plan.org
部局／担当者名	福田 俊明
連絡先	0955-22-4058 メール: hatigame@orion.ocn.ne.jp
推薦市町村名	佐賀県伊万里市